

# 機器接続マニュアル



## 機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

## 付録

## (株)横河電機 / (株)横河 M&amp;C

## 付 .1 連続アドレスの最大データ数

連続アドレスの読み出し時の最大データ数を各PLCごとに示します。ブロック転送を利用される場合に、ご参照ください。



- ・以下の方法でデバイスを指定すると、デバイスの読み出しの回数が増えるため、データ通信速度が低下します。
  - ・連続アドレス最大データ数の範囲を超えている場合
  - ・アドレスを分割して指定している場合
  - ・デバイスの種類が異なる場合
- データ通信を高速に行うには、画面\*1単位でデバイスが連続になるようにタグのレイアウト設計を行ってください。

## PLC

< FACTORY ACE シリーズ >

デバイス	連続アドレス 最大データ数	デバイス	連続アドレス 最大データ数	
入力リレー X	1ワード	タイマ (現在値) TP	63ワード	
出力リレー Y		タイマ (設定値) TS		
内部リレー I	63ワード	カウンタ (現在値) CP		
共有リレー E		カウンタ (設定値) CS		
タイマ (接点) T	16ワード	データレジスタ D		
カウンタ (接点) C		コモンレジスタ B *1		
特殊リレー M	63ワード	ファイルレジスタ B *1		
リンクリレー L		特殊レジスタ Z		
		リンクレジスタ W		

\*1 デバイス B は FA500 の場合はコモンレジスタ、FA-M3 の場合はファイルレジスタとなります。

## イーサネット通信

&lt; FACTORY ACE シリーズ &gt;

デバイス	連続アドレス 最大データ数
入力リレー	1ワード
出力リレー	
内部リレー	64ワード
共有リレー	
特殊リレー	
リンクリレー	
タイマ（接点）	16ワード
カウンタ（接点）	
タイマ（現在値）	64ワード
カウンタ（現在値）	
タイマ（設定値）	
カウンタ（設定値）	
データレジスタ	
ファイルレジスタ	
共有レジスタ	
特殊レジスタ	
リンクレジスタ	

## 調節計

&lt; UT2000/UT3000/GREEN SERIES &gt;

デバイス	連続アドレス最大データ数
D	63ワード
I	63ワード

&lt; UT100 &gt;

デバイス	連続アドレス最大データ数
Dレジスタ	32ワード

## 付.2 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードは、EタグまたはKタグの間接アドレス指定時に使用します。EタグまたはKタグで指定したワードアドレスに、表示するデータのワードアドレスをコード化して格納します。(コードの格納は、PL側またはTタグ、Kタグなどで行います)

PLC

1:1 接続

< FA500 >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビット デ バ イ ス	入力リレー	X00201 ~	x	x
	出力リレー	Y00201 ~	x	x
	内部リレー	I0001 ~	9000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	共有リレー	E0001 ~	B800	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	特殊リレー	M001 ~	B000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	リンクリレー	L0001 ~	C000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
ワ ー ド デ バ イ ス	タイマ (現在値)	TP001 ~	6000	ワードアドレス - 1の値
	タイマ (設定値)	TS001 ~	6800	ワードアドレス - 1の値
	カウンタ (現在値)	CP001 ~	7000	ワードアドレス - 1の値
	カウンタ (設定値)	CS001 ~	7800	ワードアドレス - 1の値
	データレジスタ	D0001 ~	0000	ワードアドレス - 1の値
	コモンレジスタ	B0001 ~	2000	ワードアドレス - 1の値
	特殊レジスタ	Z001 ~	5000	ワードアドレス - 1の値
	リンクレジスタ	W0001 ~	5800	ワードアドレス - 1の値
	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス

CPU 番号1のみ使用できます。

< FA-M3 >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビット デバイス	入力リレー	X00201 ~	×	×
	出力リレー	Y00201 ~	×	×
	内部リレー	I00001 ~	9000	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
	共有リレー	E0001 ~	B800	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
	特殊リレー	M0001 ~	B000	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
	リンクリレー	L00001 ~	C000	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
ワード デバイス	タイマ(現在値)	TP0001 ~	6000	ワードアドレス-1の値
	タイマ(設定値)	TS0001 ~	6800	ワードアドレス-1の値
	カウンタ(現在値)	CP0001 ~	7000	ワードアドレス-1の値
	カウンタ(設定値)	CS0001 ~	7800	ワードアドレス-1の値
	データレジスタ	D0001 ~	0000	ワードアドレス-1の値
	ファイルレジスタ	B00001 ~	2000	ワードアドレス-1の値
		B65537 ~	2800	ワードアドレス-65537の値
		B131073 ~	1000	ワードアドレス-131073の値
		B196609 ~	1800	ワードアドレス-196609の値
	共有レジスタ	R0001 ~	0800	ワードアドレス-1の値
	特殊レジスタ	Z001 ~	5000	ワードアドレス-1の値
リンクレジスタ	W00001 ~	5800	ワードアドレス-1の値	
LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス	

CPU 番号 1 のみ使用できます。

## &lt; STARDOM 自律型コントローラ &gt;

	イメージレジスタ	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
ビットデバイス	内部リレー	I00001 ~	9000	(ワードアドレス-1) ÷ 16の値
ワードデバイス	データレジスタ	D0001 ~	0000	ワードアドレス-1の値
	ファイルレジスタ	B00001 ~	2000	ワードアドレス-1の値

1:n 接続

< FA500 >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビット デ バ イ ス	入力リレー	X00201 ~	×	×
	出力リレー	Y00201 ~	×	×
	内部リレー	I0001 ~	9000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	共有リレー	E0001 ~	B800	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	特殊リレー	M001 ~	B000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	リンクリレー	L0001 ~	C000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
ワ ー ド デ バ イ ス	タイマ (現在値)	TP001 ~	6000	ワードアドレス - 1の値
	タイマ (設定値)	TS001 ~	6800	ワードアドレス - 1の値
	カウンタ (現在値)	CP001 ~	7000	ワードアドレス - 1の値
	カウンタ (設定値)	CS001 ~	7800	ワードアドレス - 1の値
	データレジスタ	D0001 ~	0000	ワードアドレス - 1の値
	コモンレジスタ	B0001 ~	2000	ワードアドレス - 1の値
	特殊レジスタ	Z001 ~	5000	ワードアドレス - 1の値
	リンクレジスタ	W0001 ~	5800	ワードアドレス - 1の値
	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス

ステーション No.1 の CPU 番号 1 のみ使用できます。

## &lt; FA-M3 &gt;

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビット デバイス	入力リレー	X00201 ~	x	x
	出力リレー	Y00201 ~	x	x
	内部リレー	I00001 ~	9000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	共有リレー	E0001 ~	B800	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	特殊リレー	M0001 ~	B000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
	リンクリレー	L00001 ~	C000	(ワードアドレス - 1) ÷ 16の 値
ワード デバイス	タイマ (現在値)	TP0001 ~	6000	ワードアドレス - 1の値
	タイマ (設定値)	TS0001 ~	6800	ワードアドレス - 1の値
	カウンタ (現在値)	CP0001 ~	7000	ワードアドレス - 1の値
	カウンタ (設定値)	CS0001 ~	7800	ワードアドレス - 1の値
	データレジスタ	D0001 ~	0000	ワードアドレス - 1の値
	ファイルレジスタ	B0001 ~	2000	ワードアドレス - 1の値
	共有レジスタ	R0001 ~	0800	ワードアドレス - 1の値
	特殊レジスタ	Z001 ~	5000	ワードアドレス - 1の値
	リンクレジスタ	W0001 ~	5800	ワードアドレス - 1の値
	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス

ステーション No.1 の CPU 番号 1 のみ使用できます。



イーサネット通信

< FA-M3 >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビット デバイス	入力リレー	X00201 ~	x	x
	出力リレー	Y00201 ~	x	x
	内部リレー	I00001 ~	9000	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
	共有リレー	E0001 ~	B800	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
	特殊リレー	M0001 ~	B000	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
	リンクリレー	L00001 ~	C000	(ワードアドレス-1) ÷ 16 の値
ワード デバイス	タイマ(現在値)	TP0001 ~	6000	ワードアドレス-1の値
	タイマ(設定値)	TS0001 ~	6800	ワードアドレス-1の値
	カウンタ(現在値)	CP0001 ~	7000	ワードアドレス-1の値
	カウンタ(設定値)	CS0001 ~	7800	ワードアドレス-1の値
	データレジスタ	D0001 ~	0000	ワードアドレス-1の値
	ファイルレジスタ	B00001 ~	2000	ワードアドレス-1の値
		B65537 ~	2800	ワードアドレス-65537の値
		B131073 ~	1000	ワードアドレス-131073の値
		B196609 ~	1800	ワードアドレス-196609の値
	共有レジスタ	R0001 ~	0800	ワードアドレス-1の値
	特殊レジスタ	Z001 ~	5000	ワードアドレス-1の値
	リンクレジスタ	W00001 ~	5800	ワードアドレス-1の値
LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス	

CPU 番号 1 のみ使用できます。

DeviceNet 通信

< FA-M3 >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
ワードデバイス	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス

## 調節計

&lt; UT2000/UT3000/GREEN SERIES &gt;

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビットデバイス	I	0001 ~	9000	$(\text{ワードアドレス} - 1) \div 16$ の値
ワードデバイス	D	0001 ~	0000	ワードアドレス - 1の値
	LSエリア	LS6000 ~	4000	ワードアドレス

&lt; UT100 &gt;

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ワードデバイス	Dレジスタ	d0001 ~	3000	ワードアドレス - 1
	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス